

本日は、消防学校の新しい訓練施設の竣工式を開催致しましたところ、皆様方には、お忙しい中、ご出席いただき、誠にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

また、工事にご尽力いただいた関係の皆様には、厚くお礼申し上げます。

さて、近年、建物の防火対策が進み、火災の件数自体は減少しております。

しかし、建築物の構造や材料が複雑化し、火災の状況も多様化しておりますので、消防活動もこれに適確に対応することが求められております。

また、経験豊富な消防職員が多く退職する時期を迎え、若年層への技術の継承が大事な課題となっております。

こうした中、複数の部隊が連携し、組織的な消火活動が行えるよう、実践的な訓練施設の整備が求められていました。

今回整備した訓練施設では、放水やはしごを使った屋内への進入、煙や熱気を受けながらの救助活動など、実際の火災現場に近い状況で訓練を行うことができるようになります。

今後は、この施設を消防職員や消防団員の訓練に大いに活用し、消防活動のさらなる技術向上を図ってまいります。

関係の皆様方には、消防体制の充実に引き続きご協力をお願い申し上げますとともに、お集まりの皆様のご健勝とご発展を祈念申し上げまして、ご挨拶といたします。